



ボランティア活動研修会

表紙の写真は、2月12日に開催。平成24年度ボランティア活動研修会で、自分達のボランティア活動を発表した宮戸小学校の児童です。

今年度は「紙芯リサイクル」や「ゴミ拾い」などのボランティア活動を実践してくれました。



— 主な記事 —

- ボランティア活動研修会の開催報告 …… 2
- いきいきふれあいサロンの参加者募集 …… 4
- ひとり親家庭修学旅行支度金の案内 …… 5
- 平成24年度赤い羽根共同募金実績報告 …… 6

みんなでやろう!! ボランティア活動

平成24年度ボランティア活動研修会が2月12日、産業会館で開催されました。この日、ボランティア活動に携わっている児童や団体など



苫小牧傾聴ボランティア アガペーの会 千葉代表

約50名が参加しました。

この研修会は、地域でボランティア活動を実践されている方などを対象に研修を行うことで、ボランティア活動の輪を広げることが目的としています。この日は、北海道やむかわ町からボランティア活動校として指定されている鶴川中央小学校、仁和小学校、宮戸小学校の児童や先生が、それぞれの学校で実施したボランティア活動を発表。また、講演では、苫小牧傾聴ボランティアの「アガペーの会」から千葉重利代表を講師に招き、ボランティアの心得をテーマに、傾聴ボランティアの活動やボランティア活動の課題などについて学びました。



ボランティア活動報告を聴く参加者

参加者からは、「『聴く』との大切さやボランティア活動の心得を改めて確認することができて、大変良かったです」といった感想や、児童からは「ボランティア活動で感謝の言葉をいっぱいもらえるのでうれしい」との声が聞かれ、有意義な研修となりました。

ボランティアで そば打ち体験!!

町内でそば屋「笑屋」を経営する両川とも子さんと従業員が2月10日、高齢者認知症グループホーム「ふきのとう」で、利用者など13名を対象に、ボランティアでそば打ち体験を行いました。つくったそばは、「きんそば」として無料提供され、大好評でした。

